

高信頼性ICタグ

ID化はネットワーク化

ICタグやバーコードの場合、クレジットカード、スイカやポイントカードのようにユーザがIDをもつのは安価で利便性が明解でモチベーションしっかりしていました。最近、ものにIDをもつアプリが増えつつあります。

時代が大きく変わり、スマホ、タブレットがどんどん普及しています。その場合、特殊なリーダをユーザがもつのは、一般的にはかなりの負担になっていきます。ID化はネットワーク化を促進するのでそれは大きなモチベーションになりますが、投資対効果をよく吟味して行く必要があります。

スマホやタブレットのよいところは、安価な端末でバーコード読み取り、数値入力に優れていることです。ICタグは汚れや読み取り性に優れてはいますが、高価なリーダを必要とし、数が増えると大きな負担になります。これからは、安価な端末利用からネットワーク化が始まるのではないのでしょうか。